

# 花ももの里 良いところ&課題・問題点 立地・景観について

## 「良いところ」

- ・休憩スペースでゆっくりみれる
- ・花見山ほど混んでいない
- ・静かな場所で落ち着ける
- ・温泉街の眺めが良い
- ・高台にあり、花と飯坂の町並みが眺められる
- ・飯坂を一望できる
- ・景色は飯坂を一望できてすばらしい！
- ・景色が良い、小屋も含む
- ・花ももの里から見る景色は良い
- ・周りの景色も良い、自然が豊か
- ・徒歩で上がっていくと、ちょうどつかれた頃について、すばらしい花が見れます
- ・園路があまり長くないのが良い
- ・旅館からウォーキングで行ける距離が良い(ウォーキングコースを設定してアピールする)
- ・近隣に観光の見どころが多い
- ・温泉(旅館)から近く宿泊客が手軽に散策できる
- ・温泉に近い
- ・花を見たあと、温泉に入れる
- ・飯坂温泉から徒歩圏内
- ・立地が良い(温泉地にある)
- ・立地が良く、「花」「食」「温泉」をセットに楽しめる
- ・自家用車ですぐそばまで行ける

## 「課題・問題点」

- ・春風が強い！！
- ・畑の中央に小屋があって景観が悪
- ・周辺に荒地が多い
- ・入り口から通路が雑草だらけ
- ・園路がさみしい
- ・雨の日、足もとが悪くなる
- ・プラスアルファ何かがあれば、尚良い(小川とか)
- ・草刈りや摘果等管理が大変
- ・ガイドの体制
- ・花ももの案内する人がいれば良い
- ・ボランティアの人を増やしたい！
- ・休み処や展望デッキ→今後のテーマパークになりうる
- ・足場など作れないか
- ・ほしい人がいるはず(苗木とか売れないか?)
- ・花の枝がほしい！という人がいる
- ・屋根がある休憩所(東屋)がない！
- ・テーブル、イス、休み処
- ・シーズン中は何か飲食が出来ると良い
- ・おみやげ屋が増えてほしい！
- ・花見の時期に開店できる土産屋等あれば良い
- ・花ももの里のおみやげ
- ・うまいものがほしい
- ・レンタルトイレなのでキレイなトイレが欲しい
- ・トイレ
- ・トイレが仮設。増やしたい！
- ・夜のライトアップが欲しい
- ・電気が通ってないと不便！
- ・ライトアップ(夜)
- ・飯坂で1泊した翌朝(電車又は新幹線までの空き時間)に温泉地の方に紹介して欲しい(「チェックアウト→花ももの里→飯坂温泉駅」みたいなミニツアー！！)
- ・場所が分かりづらい！
- ・場所がややわかりづらい
- ・場所が分かりづらい
- ・園内の案内看板が入口にない
- ・入口がわかりづらい
- ・花ももの里への案内標識が少ない
- ・案内所のような所がない
- ・案内看板が少ない
- ・案内看板！
- ・館ノ山の案内板
- ・周辺の道路の案内
- ・花もも1本ずつに(手作りの)紹介看板のようなもの

## 花ももの里 良いところ&課題・問題点 品種等に関して

### 「良いところ」

- ・花色(白～ピンク～桃色)、花卉(一重、八重、菊咲)の咲分け、等すべてそろっている
- ・花の色、形が多い
- ・いろんな色
- ・赤～白と色とりどり楽しめる
- ・いろいろな品種があり色も豊富できれい
- ・たくさんの花ももを見ることが出来る
- ・花ももの品種をよく知ることが出来る
- ・学習につながる
- ・多品種の花もも
- ・品種が多く、長期間、花を楽しめる
- ・品種が多い
- ・花ももの品種はほとんどそろっている(品種保存)
- ・花ももの数多くの品種が、一か所に集約、栽培されている
- ・いろんな品種を見ていると欲しくなるのでは?(商売になるポテンシャル)
- ・一か所で40種類を見ることが出来るのはすばらしい
- ・日本の中でも40種類の花ももが見れる所はおそらくここだけです!(大学とかのぞいて)
- ・40種類あるのはすばらしいです。が、あまり知られていないかも?
- ・世界中から集めた40品種
- ・世界中の花ももがあるのが良い
- ・世界中から集められた花桃が一度に
- ・枝垂がキレイ!
- ・菜の花畑
- ・花ももの里にだけしかない品種がある(光核桃)
- ・花を見るのに実際、花や枝に触ってもOKです
- ・1本1本を間近に見れる
- ・間近で花が見れる
- ・きれいに植えてあり、一本一本よく見ることが出来る
- ・管理を果樹栽培に精通した農家が中心となってやっているので手入れが良い
- ・桃の栽培地なので花桃の管理の出来る人がいる(桃生産学者)
- ・きちんと手入れされている
- ・地元の農家さんたちが中心となり、手づくりで作り上げたということ

### 「課題・問題点」

- ・(花に)ボリューム感が足りない
- ・写真に撮りにくい(撮影ポイントが欲しい)

- ・このあと花ももの里をどうしたいのかプランはあるの?
- ・花ももの里のコンセプトがよくわからない
- ・品種の名前が読めない

- ・種類が多いことが良いことでもあるが、目玉となる種を決めても良いと思う

- (・ほしい人がいるはず(苗木とか売れないか?))
- (・花の枝がほしい!という人がいる)

## 花ももの里 良いところ&課題・問題点 時期・期間等に関して

### 「良いところ」

- ・開花してからの期間が約1ヵ月見れるのが良い
- ・開花時期がゴールデンウィークにまで及ぶので観光に良い
- ・開花時期が3月下旬から5月上旬まで1ヵ月以上ある
- ・長い期間、花が見れる
- ・品種が多く、長期間、花を楽しめる
- ・長期(3月下旬~5月上旬)開花が見られる
- ・花ももの開花盛期は桜より4~5日遅れるので花見に訪れるのに良い
- ・花見山に来た観光客に、同時期に花が咲いているので案内しやすい
- ・時期によって様々な花ももを楽しめる
- ・満開の時がすばらしい

### 「課題・問題点」

- ・シーズン外のときの利用法

## 花ももの里 良いところ&課題・問題点 その他

### 「良いところ」

- ・無料
- ・入園料が無料
- ・無料
- ・香りも楽しめる
- ・福島は国内有数の生殖のモモの産地もであり、花ももとモモ(生食用)のどちらのPRもできる
- ・見頃は茶屋をひらいてコーヒー、お茶をふるまっています！
- ・畑中さんのおもてなし
- ・レジャーシート等をひろげて飲食も自由にできます！
- ・飲み水がある(テーブル、イス)
- ・動物を散歩している
- ・地元の人には桃の花はめずらしくないが、他の所から来た人は桃の花自体がめずらしいと思う
- ・車でない人や歩いて行くことが出来ない人のため、バスなどがあつたらいいな(周遊)。タクシーはあるけど

### 「課題・問題点」

- ・福島駅についてから、「さあ何をしよう」となった時に、花ももの里が出てこない、PRの問題
- ・パンフレットから花ももの里の「スゴさ」「景観の良さ」「えげつなさ」「大きさ」が伝わってこない
- ・もっとPRしたい！
- ・関東の人間から見ると、「飯坂温泉→知ってる」「花ももの里→知らない」そもそもの知名度！！
- ・駅に「ミニ花ももの里」があれば誘客につながるか
- ・情報発信力が足りない
- ・PR不足か(春の素材として)
- ・開花状況(いつごろが見頃か)細かい情報を知らせる
- ・草刈りや摘果等管理が大変
- ・ガイドの体制
- ・花ももの案内する人がいれば良い
- ・ボランティアの人を増やしたい！
- ・地元の人たちがあまり興味がないかも？最初のせまかったイメージが強いので、整地されているのに知らない人が多いかも？